エジプト発！初めての日本語フリーペーパー

EGYPT WORLD STATION

エジプト世界駅

JULY 2016
FREE
VOLUME 10



永遠の輝きを見つめて
美しきエジプト

From with
EGYPT LOVE

ZAHI HAWASS 博士
EWS初登場！

VISIT OUR WEBSITE

FIND US ON FACEBOOK

Published By

Official Sponsor

Sponsor

Supporters



エジプト夢の旅

エジプトのすべてが、あなたの人生を最高にするツアーポイントです!

世界にひとつだけのこだわりのエジプト旅行専門会社

{エジプト旅行 格安航空券 格安エジプトツアー 現地情報}エジプト周遊{エジプト旅行(ツアー)では、歴代のファラオたちの軌跡を辿り、様々なエジプト旅行プランをご案内しております}エジプト旅行のツアーはこれだけではありません

ご希望に応じてツアーのアレンジも自由自在、パッケージツアーの見積もり・アレンジも可能です。

オーダーメイドエジプトツアーも可能です。現地出発のエジプトオプショナルツアー予約専門のARGエジプト・トラベルでオプショナルツアーのみも可能です。エジプトの「観光情報」と旅行の際の「基本情報」の「エジプト大使館 エジプト学・観光局」より、公認を頂いております。



エジプト現地発着ツアー
EGYPT LOCAL TOURS
4万円~



エジプトパッケージツアー
EGYPT PACKAGE TOURS
15万円~



ベリーダンスフェス旅行
BELLY DANCE FESTIVAL TOUR
2月・4月・6月・11月



#Visit_Egypt

EGYPT WORLD STATION

JATA

MAYA BELLY EARTH COMPANY

Ammura Egypt 美しいエジプト

株式会社 ARG エジプトトラベル 専門旅行家

AR TRAVEL GROUP
AG You Travel We Deliver

CALL : 06-6770-5218 / 080-1393-4042
reservation@arg-travel.com
www.arg-travel.com

facebook.com/ARG.Travel.Co.Ltd
twitter.com/ARG_Travel_EGY
Google+ ARG Pharaoh

Staff

編集長
Abdo Zidan

副編集長
Radwa Assem
Reham Nabil

編集補助
Dalia Ramadan

チーフコーディネーター
Mariko Asano

日本コーディネーター
Aya Saku
Megumi Inoue

エジプトコーディネーター
Mohamed Younes
Dina Mahmoud

ライター
Mustafa El shinawy
Nancy Mostafa
Mohamed Gamal
Nahed Mostafa
Amira Samir
Ola Mahmoud
Ragheb Mohamed

翻訳
Mohamed Fawzy
Ola Rashad

校正
Akemi Goto
Rina Mori

デザイナー
Gufran Munajat

カメラマン
Mohamed Saiid
Ahmed Farouk

マンガ
Tomoko Oroguchi

サイトエディタ
Sherif El Naggar
Yukiko Takahashi

イベントプランナー
Mohamed Abd El Aziz

日本オフィス
Maya Ghoneim
Ricky Warda

配布会社
MAYA BELLY EARTH COMPANY
TEL&FAX 06-6770-5218
www.mayabelly.com

MAYA BELLY EARTH COMPANY

カバー写真：『ネフェルティティの胸像』(写真提供：ザヒ・ハワス氏)約3400年前に彫刻家トトメスが制作。1912年にナイル川河畔のアマルナで発掘される。高さ47cm、重さ約20kg。ベルリン新博物館所蔵。

Contents



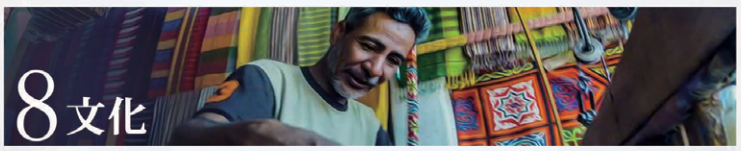
ザヒ・ハワス博士より日本の皆様へ



アーニ師に思いを馳せて



だからエジプトって好き！～ EWS活動報告



過去と未来を結ぶ美しきハーヤメーヤ



ガイド・オブ・ザ・イヤー



2016年11月1日よりネフェルタリ墓が一般公開



エジプトの国旗について



エジプトの怪力男



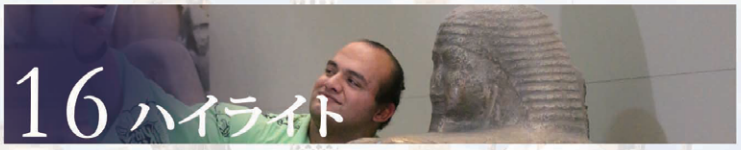
カイロの若手アーティスト紹介



突撃！歌蔵師匠



エジプトを代表する焼菓子 バスブーサ (Bas Bousa)



エジプト世界駅読者の皆様へ

編集長の挨拶



アッサラーム・アレーコム！(こんにちは！)2016年も半分が過ぎ、賑やかな夏が近づいてきましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？おかげさまで当号でエジプト世界駅は第10号となりました。エジプトを愛するたくさんの人々の願いが、形を変えて、フリーペーパーとなってはばたき、いっそう多くの方々にエジプトの輪を広めています。皆様のご協力、応援に心から感謝いたします。EWSスタッフは私も含め、皆仕事や学業を持ちながら、その合間や週末で活動をしています。今回はラマダンの真っ最中という体力的、時間的にハードな時期でありながら、スタッフたちは精力的に制作に励んできました。スタッフの努力にも大きな感謝と拍手を送りたいと思います。

今回は「ネフェルティティ」と「ネフェルタリ」という古代エジプトの有名な女王たちの記事が集まりました。ネフェルティティとは、美しい女性が来ているよ、という意味であり、ネフェルタリは一番美しい女性という意味があります。エジプト世界駅を通じて、幾千年と続いてきた古代エジプトの美しいパワーを感じ取ってみてください。きっと現代に通じることもたくさんあるはずですよ。

アブドジダン

© EWSEGY 2012-2016 All Rights Reserved | 著作権はブロードメディア及び Egypt world station に属します。

大阪市中央区谷町6丁目4-8 新空堀ビル303
www.ewsegy.com info@ewsegy.com www.facebook.com/ewsegy

ザヒ・ハワス博士よ



DR. ZAHI HAWASS

Dr.ザヒ・ハワス

元考古大臣であり、世界的に有名なエジプト学の権威。エジプト考古最高評議会事務局長。アレキサンドリア大学卒業後、米国ペンシルベニア大学にて博士号を取得。

この度、EWSチームはザヒ・ハワス博士にお会いすることが出来ました。EWSの活動を応援し、直筆の原稿を送って下さいました。



り日本の皆様へ

ネフェルティティ王妃のミイラの調査について

ネフェルティティ王妃は宗教改革をして唯一アテン神を信仰したアクエンアテン(アクナーテン=アメンヘテプ4世が宗教改革後アクエンアテンに改名)王と結婚し6人の娘をもうけました。その内の4人と彼女達の祖母ティイ(アメンヘテプ3世の王妃、アクエンアテンの母)は、アクエンアテンが元々自分の為にテル・エル・アマルナの丘に位置するグレート・ロイヤル・ワディに準備した墓に埋葬されました。ネフェルティティは、アクエンアテン治世の時代(テル・エル・アマルナに遷都、アテン信仰時代をアマルナ時代と呼ぶ)を通して非常に卓越した女性でした。夫のアクエンアテン王がアテン神を礼拝する際、彼女はアテンの最高女性神官として夫と一緒に礼拝しました。

皆さんご存知のように、古代エジプトの女王の中でネフェルティティほど有名な女王は他にいません。彼女の名声や影響力は時を経た現在でも健在です。2003年5月、「伝説の女性達」と題するフェスティバルがモロッコで開催されました。ネフェルティティは、ウンム・カルスーム(1970年代迄活躍したエジプト人歌手、現在でも老若男女全ての世代に絶大な人気がある)やマリリン・モンロー、ココ・シャネルなどの近現代に活躍し歴史を飾った女性達と共に、決して朽ち果てない美しさと力、知識、名誉、輝く地位を持った女性として位置付けられました。

ネフェルティティは実質的に夫アクエンアテンの在位最後の年（残っている一つの資料には在位16年）姿を消してしまいます。その後彼女に関する記述は存在しません。古代エジプトの最大の謎です。

2003年ヨーク大学のイギリス人考古学者ジョアン・ヒッチャーはディスカバリーチャンネルでドキュメンタリー番組を作り、ある若い女性のミイラがネフェルティティであると言いました。しかしながら、私も含め周りの多くの学者が彼女の説に納得しませんでした。DNA検査の結果、KV35号墓(アメンヘテプ2世墓、後にmummy cache"ミイラの隠し場所"として、神官達が墓泥棒から王達のミイラを守るため多くのミイラを保管した)から発見された若い女性のミイラはツタンカーメンの母親でもアクエンアテン王の妹でもありませんでした。前にも言いましたように、ネフェルティティはアメンヘテプ3世と王妃ティイの娘である証拠はありません。そこで、私達はもしかして他のミイラがネフェルティティ、また、彼女の娘で、ツタンカーメン王の妹でもあり妻でもあったアンケセナーメンである可能性があるかもしれないという事で調査を開始しました。もしこのミイラがアンケセナーメンであるなら、DNA調査でツタンカーメン王墓から発見された2体の胎児のミイラの母親であることが明らかになるでしょう。古代エジプト人が時々母親と娘を一緒に埋葬した事を私達は知っています。例えば、私達は神官が墓泥棒からミイラを守る為に、この若い女性とその母親である王妃ティイをKV35号墓に一緒に隠しました。この事実は、イタリア人探検家のジョバンニ・ヴェルツォーが1870年に王家の谷で発見した墓KV21号で発見した二人の女性のミイラがネフェルティティと彼女の娘の一人であるかも知れないという考えに至りました。残念な事に王家の谷に埋葬されたミイラは、洪水やその他環境の悪影響によってその多くが破壊されています。

アメリカ人考古学者ドナルド・ライアンはこれら2体のミイラをそれぞれ箱に入れて保管しました。最初のミイラは、体の部分は保存状態が比較的良かったものの両足はひどく破壊されていました。２番目のミイラは最初のミイラよりも少し背が高く保存状態も良かったです。

私はこれらのミイラを調査する事がとても重要だと考えカイロ博物館に運びました。しかしながら、この2体のミイラからDNAサンプルを採取するのは困難である事がわかりました。それにもかかわらず、調査結果はKV21号のミイラはツタンカーメン王墓から発見された2体の胎児のミイラの母親である見込みのあることを証明しました。やはりこの女性のミイラはアンケセナーメンなのだろうか？　DNA検査はアクエンアテンの娘である事を十分に確定出来ませんでした。ですから、この結果を確実にする必要性と、もう１体のミイラを調査する必要があります。私達はミイラがネフェルティティである更なる証拠を探るため調査を開始しました。なぜなら、KV21号から発見されたミイラがネフェルティティのミイラである可能性があると考えているからです。出来ることなら今年末迄にネフェルティティのミイラの調査結果が出せるだろうと考えています。

Dr.ザヒ・ハワス

記事翻訳



矢羽多万奈美

1997年にエジプト考古学博物館で研究員を務める。Liverpool大学M.A. in Archaeology,Egyptologyで修士号取得。2005年よりDr.Mark Lehnerを隊長とするAncient Egypt Research Associates (AERA), Giza Plateau Mapping Project(GPMP):ギザのピラミッドを建造した労働者の町 "Heit el-Ghurab"の発掘調査にArchaeologist,Archivistとして参加。Roofing materialを研究している。エジプト在住14年目。

アーニ師に思いを馳せて

エジプト、その社会は古代から現在にかけて進化を遂げてきた。極めて複雑な文化、文明の発展過程を持ち、古代人の残した文明が失われた後も時代を超えて、新たなる文明を作り続けてきた。エジプト人の文明の進化の源となっているのは、私が思うにエジプト人自身が持つ2つの性質にもよるだろう。

1つ目は「柔軟性」。エジプトがたどってきた長い歴史を振り返ってみると、この国の人々は自身を取り巻くあらゆる出来事に柔軟に対応し、必死に生き続けてきた。状況に応じて「成す術」を臨機応変に変えていくのはエジプト人が得意としていることであろう。ナーセル大統領やムハンマド・アリーの時代のように時には「力」を使うこともあれば、オスマン・トルコが支配していた時代には、嵐に直接立ち向かわず、現実的なやり方で妥協するなど、大きな時代のうねりの中でエジプト人という民族はいかなる状況でも柔軟に対応することによって生き続けてきた民族なのである。

そして2つ目の性質とは「利他性」と言えようか。長い歴史で国を生かしたのも、または滅ぼしたのも、この「利他性」だったと私は思う。かつてエジプトがオスマン・トルコ帝国(トルコ)に支配されていた時代には、多くの優秀なエジプトの職人たちが、オスマン・トルコ帝国の首都イスタンブールに派遣され、職人技の伝授に大きな貢献を果たしてきたという歴史がある。現代においても、多くのエジプト人専門家たちがアラブ地域の湾岸諸国でそれらの国々の近代化や国造りに貢献し活躍しているのである。

筆者の母国のことなのでややひいき目に見ていると自覚はあるが、それでも周りの人たちのため、あるいは世界のだれかのために貢献するという利他性こそ、エジプト人の大きな力であると思うのだ。そしてエジプト社会には、よく指摘されることでもあるが、弱点がある。それは信念を持っているか否かによって、力を発揮できるかどうかが大きく左右されることである。つまり、信念とその土台となる倫理がぶれると、たちまち、脆弱になるというところだ。エジプトの国民が力を発揮するための様々な要素の中で、おそらく一番重要なのは、「信念」ではないかと私は感じている。かつての古代エジプト文明の時代には、エジプト人はファラオが神の代理人と信じ、古代エジプト文明を築き上げてきた。また、イスラームの時代には、イスラーム教を信じ、イスラーム文明を受け入れ、その文明の中心的存在になるほどに栄えた。「信念」さえあれば、エジプト人の力は計り知れないものとなる。

では今、なにをすべきか。数週間前に、エジプト人の仲間と会う機会があった。「古代エジプトの時代はすごい。あれほどエジプトが発展していたことに、本当にいつも驚く。しかし、あれだけ進んでいたのに、一体どうしてこんなにダメになってしまったのか」などと話が盛り上がった。私を含め多くのエジプト人の問題意識は高いはずなのに、なぜエジプトの状況はちっとも良くならないのだろうか。最近どこが問題かと自分なりに考えることが多いのだが、とにかく、国の問題や将来の話題となると大抵のエジプト人は熱く議論はするが、他者の問題点を厳しく指摘し否定する場合が多い。エジプト社会に限らない話になってしまうかもしれないが、自身のことを評価あるいは反省するよりも、他人を評価し、正そうとすることが多い。

「周りの現実を変えたいのなら、まず、自分を変えることから始めるべきである」3500年も前に古代エジプトの優れた哲学者アーニ師が残したことばである。自分の息子に宛てた 「手紙」にこのことばが書かれた。アーニ師のこの言葉を私は何度も読み、今のエジプトの混沌とした状況を考えずにはいられなかった。新生エジプトが誕生するには「新しいエジプト人」の誕生が必要不可欠であると悟ったアーニ師。そして、アーニ師の言葉から、今の時代を必死に生きていく私たちが学ぶ時ではないだろうか。



MOAMEN ABDALLA
アルモーメン　アブドーラ

東海大学・国際教育センター准教授。エジプト・カイロ生まれ。日本語日本文学博士号を取得。元NHKテレビ・アラビア語講座講師。主な著書に『地図が読めないアラブ人、道を聞けない日本人』(小学館)他



だからエジプトって好き!

青年海外協力隊でのエジプト赴任や、エジプト革命への遭遇など、エジプトの様々な現実に向き合ってきた後藤千明さん。エジプトへの想いを素敵な笑顔で語って下さいました。



エジプトと私の出会いは今から13年前。母と二人、旅行で訪れたことから始まりました。ドキドキしながらカイロの空港に降り立った瞬間の、強い日差しと乾いた空気、なんとなく感じた砂とらくだのにおいは、今でもはっきりと覚えています。圧倒的な存在感のピラミッド、美しいアラビア文字、幾重にも重なって響いてくるアザーン、活気に満ちて賑やかな町、朗らかで明るくフレンドリーなエジプトの人々。全てが新鮮で、その全てに魅せられました。

当時の私は、将来やりたいことも見つからず、大学の勉強にも身が入っていませんでした。そんな私を変えてくれたのは、ツアーでお世話になった日本語ガイドさんたちでした。日本語を流暢に話し、日本の文化や歴史、政治にも詳しい彼らを見て、どれほどの努力を続けてきたのだろうと思いました。自分を恥じると同時に、自分も変わりたいと思い、アラビア語の勉強を始めました。「いつかエジプトで暮らし、エジプトの人々とアラビア語で話してみたい」と思い始めたからです。

それから数年後、カイロ大学の教授のご厚意で、ギザの三大ピラミッドが見えるアパートで過ごした念願のエジプト生活。慣れない頃、日本とは違う生活に戸惑うことや、アラビア語が分からず情けなくなることもありました。それでも毎日、エジプトの人々から数えきれないほどの親切を受け、苦労なんて忘れてしまいます。そしてその度思いました。「あー、だからエジプトって好き!」



私はエジプトで出会った友人たちに憧れ、そして心から尊敬しています。楽しい時、嬉しい時は最大限にその気持ちを表現する。周りの人まで明るくさせる笑顔を持つ。勉強や仕事に、勤勉に努力する姿勢。どんな時でもお客さんや友人をもてなす温かい心と深い懐。祖国への誇り。ユーモアを忘れず、人と人との関わりやコミュニケーションを大切にする。そんな彼らのように私もなりたいと思い、お手本にし過ごしてきたこの十数年でした。青年海外協力隊として活動していた時、同僚に「エジプシャン千明」とニックネームを付けられた時は本当に嬉しかったです。2011年のエジプト革命の時、現地で見たエジプトの若者のパワー、国民の団結力、自分たちの力で自分たちの国を変えるという強い気持ちと信念には心を打たれました。

私は現在、JICA中部に勤務しています。なごや地球ひろばを訪問される市民の皆様と共に、世界の現状を知り私たちにできることを考えていく、というプログラムを行っています。さらに、大好きなエジプトの魅力を存分に伝えられる、私にとって最高の仕事です。これからも益々エジプトファンが増えますように。最初にエジプトへ連れて行ってくれた母に大感謝です。



EWS活動報告

2016年5月28日(土)東京・市ヶ谷のJICA地球ひろばで10周年記念感謝祭が開催されました!私たちエジプトワールドステーションを含め、JICA登録の70団体が出展し、大変活気にあふれたイベントとなりました。セミナールームでは、エジプト文化やエジプト世界駅フリーペーパーの活動に関するセミナーをさせて頂き、たくさんの方にご参加を頂きました。地球ひろばは、これからも市民参加による国際協力の拠点として、多くの方々が交流や理解を深めて頂けますよう、ますますのご発展を心よりお祈りします。



過去と未来を結ぶ美しきハーヤメーヤ





エジプトに行くと、いたるところで見かける飾り布があります。意外とあまり名前は知られていないのですが、これは「ハーヤメーヤ」(Khayameya)といいます。Khaymaはアラビア語でテントを意味し、Khayameyaはテントを作る布地という意味です。カイロで最も大きなお土産市場ハンハリーリ・バザールなどのあるカイロ旧市街の一角に、布織り職人が集まる場所があります。こちらの場所も布の名前と同様にハーヤメーヤ(ElKhayameya)と呼ばれています。

この古い時代のカイロの面影を色濃く残した職人街で、伝統的な飾り布ハーヤメーヤは作られてきました。エジプトでは冠婚葬祭から、自宅のクッションやベッドカバーまで、あらゆる場面で幅広くハーヤメーヤを使います。曲線の多い複雑なパーツが数え切れないほどデザインされており、色合いも赤や青など原色を多く取り入れたものや、華やかなパステルカラー、そしてモノトーンまで、種類も様々ですので、お気に入りのものを見つけることができるでしょう。

2011年のエジプト革命以降、これまでのように観光客へのたくさんの販売は見込めず、カイロの伝統工芸に従事する職人さんは激減しており、後継者の育成も進まず、高齢化が進んでいます。エジプトに行かれる方は是非お土産にハーヤメーヤを選んでみて下さい。そして外に出して、みんなに見せてあげましょう。このエジプトのKhayameyaがこれからも世界中で愛され続けますように。







ガイド・オブ・ザ・イヤー

お客様が選ぶ世界最優秀ガイドに贈られる【ガイド・オブ・ザ・イヤー】2015年度もエジプトのガイドさんが受賞しました!!

皆様こんにちは。私はモフセン・マクラムと申します。
エジプトで20数年間、日本語ガイドとして、日本のお客様にエジプトの観光案内をさせて頂いております。この度、幸運にも日本の旅行会社による【ガイド・オブ・ザ・イヤー】を受賞することが出来、今年3月に表彰式のため東京にご招待いただきました。1995年に仕事の招待旅行で初来日をして以来、今回の来日は私にとって2回目であり、20年ぶりでした。ガイドの仕事を通じて、たくさんの日本のお客様とご一緒させて頂いてはいたものの、20年ぶりの日本は、目に入るも の、耳に入る日本語、全てが新鮮で、大変充実した経験となりました。貴重なご機会を頂けましたことを心より感 謝申し上げます。



エジプトはこんなに遠く離れている国にもかかわらず、日本のお客様はエジプトに大変興味を持ってはるばるとお越し下さり、一つ一つの案内にも熱心に耳を傾けて下さいます。過去にさかのぼると1864年に日本の侍たちがエジプトを訪れ、スフィンクスの前で記念撮影をしています。それからおよそ100年後の1965年、高度経済成長期の真っ只中であった日本に、ツタンカーメン王の黄金マスクが初来日し、大きな話題となりました。(ツタンカーメン王は日本のお客様を自ら出迎えに行ったのかもしれません!)エジプトと日本のつながりは、先人たちの血のにじむような努力の積み重ねにより築かれ、現在に至るものだと思っています。

以後50年間、日本からの様々な援助のおかげで、エジプトにも様々なものが出来ました。私の母校でもあるカイロ大学の日本語学科やオペラハウス、現在建設中の大エジプト博物館などが有名です。中でも私が一番好きなのは日本とエジプトの友好橋です。これはアジア大陸とアフリカ大陸を結ぶ橋ですが、何よりエジプトと日本の大きな架け橋です。橋の真ん中に大きな看板がついていて、日本とエジプトの国旗があります。長い歴史の中で、私も二つの国を結ぶ橋の一部として、出会ったお客様ひとりひとりの記憶に刻まれるようなガイドを目指し、エジプトの魅力をお伝えしていきたいと思います。

追伸： 偶然ながら、今年3月に日本に行った際、宿泊した場所は…東京の日本橋だった!!!これは今回の来日で嬉しかったことの一つです。







2016年11月1日より
ネフェルタリ墓が一般公開





ルクソール西岸、王妃の谷にあるネフェルタリ墓が11月1日より10数年ぶりに一般公開されることになりました。このお墓は1904年にイタリア人のエルネスト・スキャパレリによって発見されたのですが、傷みがひどくなったため1950年に閉鎖。1986年から1992年までゲティ保存修復研究所の協力を得て修復が行われた結果、3200年以上前のものとは思えない鮮やかな色彩がよみがえりました。

1995年からしばらくの間は１日100名限定で一般公開されていましたが、その後は再び閉鎖され、2000ドル以上を払って考古庁から特別許可を得ないと見学することができませんでしたので、実際にお墓をご覧になられた方は少ないのではないでしょうか？今回も入場料はLE1000（約12000円）と高額なうえ、墓室内での滞在時間は10分のみに制限されていますが、本当にうっとりする美しさです。ぜひ、この機会にエジプトを訪れてご覧いただきたいと思います。

ネフェルタリは新王国時代第19王朝の、皆様ご存知ラムセス2世（1303～1213BC頃）の正妃です。ネフェルタリとは「最も美しき者」という意味ですので、クレオパトラ、ネフェルティティと並んで古代エジプト3大美人のひとりと言われる女性にふさわしい名前ですね。ラムセス2世の即位前にふたりは結婚し、ネフェルタリが亡くなった1255BC頃まで、あちこちの神殿などでファラオの傍らに描かれています。彼女は様々な行事や外交にも携わっていたようですが、まわりに数多くの女性がいたラムセス2世ではあっても、ネフェルタリだけは別格の存在だったようです。

ラムセス2世はアブシンベルにネフェルタリのための神殿（アブシンベル小神殿）を造営し、彫刻や壁画などでは彼女をファラオと同じ大きさで表現させました。通常であれば王妃であってもファラオより小さく表現されることが伝統ですし、女性に神殿がささげられることもとても珍しく、ネフェルタリの権力とラムセス2世の彼女への愛情がよくわかります。

また、ネフェルタリ墓は王妃の谷のなかではとびぬけて大きな規模で、ラムセス2世自身の墓によく似た部屋の配置になっており、内部は他の王妃などの墓では見られないような多くの壁画におおわれています。ここの写真ではわかりづらいと思いますので、お墓に入ったらぜひよくご覧になっていただきたいのですが、普通であればこのような壁画は、永遠に生きる魂の住まいにふさわしく平面的に描かれるものです。神々の肌はエジプト美術のルールにのっとって単色でべったりと塗られていますが、ネフェルタリだけは肌に陰影がつけられ、頬もふっくらと赤みを帯びて生き生きとした姿で描かれています。ラムセス2世は様々な決まり事にはとらわれず、最愛の人の美しさを永遠に留めたい、来世においても変わらず共に過ごしてゆきたいと望んだのではないでしょうか。

＊スキャパレリは墓から桃色花崗岩で作られた棺の蓋の一部、ウシャブティ数個、サンダル、木箱の一部、ミイラの足の部分などを発見しました。これらはイタリアのトリノにあるエジプト博物館に収められています。

JTUE（エジプト日本旅行業連盟）会員　シルビア・ツアーズ・エジプト　政本　由美

エジプトの国旗について





エジプトの国旗は、赤、白、黒とそれぞれに重要な意味を持つ3色の帯を連ねたデザインです。中央には国章であり、力の象徴とされる金色の鷲（ワシ）があしらわれています。

現在のように、赤、白、黒の三色のカラーになったのは1952年からです。（その以前は緑色でした。）国旗の赤は、今までの戦いで流れた血を意味し、白は、平和で明るい未来を意味しています。黒は、植民地支配の暗い過去を意味します。

1952年に赤、白、黒の三色になった当時、中央の金色の鷲は現在とは形が異なり、さらに三日月と星の盾を抱えていました。この後も赤、白、黒は同じながら、中央部分の図柄の変化が続き、1984年以降、30年間以上は現在のデザインのままとなっています。大統領の旗は、一般の旗と異なり、中央の白い部分だけではなく、上部の赤い部分にも鷲がついています。

国旗の取り扱いには厳しく、どのような形であれ国旗を粗末に扱うと、法に基づき罰を受ける可能性があります。国旗に敬礼をする場合、制服ではない限り、エジプト国民は気をつけの姿勢で立ち、手と腕は体の横につけなければなりません。エジプト人はエジプト国旗が大好きで、サッカーの試合など、あらゆる場面で国旗を飾りたがります。

エジプトの怪力男





モハメド・ハッサン氏は、エジプトの怪力男として名を轟かせています。

子供の頃から、お母さんにおつかいを頼まれて小銭をもらっても、硬貨を指でいじってねじ曲げてしまい、お店で受け取りを拒否されることが続きました。お母さんは怒っていましたが、自然と彼の怪力に気付くことになりました。大人になり、175馬力である彼の力は、日常生活に影響をもたらし、大好きなボクシングは禁止、結婚も怪力が理由で相手のご両親に反対されるなど、数々の苦労がありました。

1985年にトレーラー50台を口で引っ張って前進させ、彼にとって初めてのギネス記録認定となり、以後も175台の乗用車を口で引っ張って移動するなど、精力的な怪力技で、ギネス記録に3回成功しました。複数の国からオファーもありましたが、彼は全て断りました。なぜなら自分の力でエジプトの国旗をたくさん掲げていきたい、という願いがあったからです。2013年にエジプト代表として参加した大会では、彼は55トンの航空機を25メートルを移動することに成功し、見事に4回目のギネス記録となりました。人は皆それぞれどこかに強い力を持っている、あなたの中のそれを見つけてください、とモハメドさんはメッセージを伝えています。彼はそれから最愛の女性と無事に結婚し、幸せに暮らしているそうです。

カイロの若手アーティスト紹介 ～イラストからパワーをもらう～

MOHAMED WAHBA ELSHENAWY



はじめまして。私の名前はMohamed Wahbaです。幼少の頃からイラストが好きで、成長し本格的にイラストの勉強をし、コミックを専門にするようになりました。

色んなところへ出かけては、写真を撮るように絵を描いています。インクのペンで描くのが好き。間違えないように集中すると絵が上達できるから。

自分のオリジナルスタイルを意識しています。細かい描写なども好きで、カメラでは写さないようなところ、例えば鍵穴の中とか、歯医者さんからの目線とか、時計からの視点とかも好き。

高いところからの視点も好き。飛行機の中からとか、カイロタワーとかモスクの塔に登って描いたり。

混雑したところでも描きます。地下鉄やバス停、市役所なんかも。カフェも毎日新しいことが起きるからよく描きます。

毎日毎日歩いて、新しい物語をイラストにします。目に映る一つ一つに、たくさんのパワーがありますよ。

突撃！歌蔵師匠

落語家の桂歌蔵さんは2015年春にカイロとアレキサンドリアの二都市で公演。エジプトの人々に笑いの渦が巻き起こり、国境や文化を越えて、多くの落語ファンが出来ました。

幼き頃、古代エジプトの巨石建造物はすべて、宇宙人が作ったものだと信じていた。

当時ブームだったオカルト雑誌、テレビのスペシャル番組の影響である。そんないたいけな坊やは大人になっても、妄想に近い行動や勘違いの選択を重ね続け、齢50にして、ついにエジプトにたどり着いたのだ。それが去年の話。

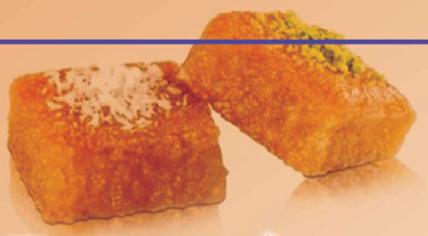
凡庸な人生を歩まなかったからこそ、だとすれば、あの頃の編集者や番組制作者たちに、うまく騙してくれてありがとう、とお礼を言いたい。けど、やっぱり目の前にそびえたつピラミッドの迫力や、私の拙い噺に耳をかたむけてくれたエジプト人たちの愛嬌溢れる笑顔は、現実のものとは思えなかったよ。

今でも夢の中の出来事のような……、まだ騙されているんだろうか？

2016年初夏　桂歌蔵







エジプトを代表する焼菓子

バスブーサ (Bas Bousa)

シロップを染み込ませたしっとり感はお子様にも優しいお味です。 このお菓子には、可愛らしいエピソードがあるんですよ。 ある時、うら若い、新婚ホヤホヤの奥様がキッチンで、愛らしいダンナ様のために新しいお菓子を作っておりました。そこへダンナ様がたまらず、後ろから近寄り、奥様を抱きしめたのです。奥様は「今、忙しいからね。ちょっと待っててね」と言ったところ、ダンナ様は「じゃあ、バス（だけ）ブーサ（キス）」とやさしくキッス。この時できあがったのがバスブーサ。若い夫婦の愛情たっぷりのエッセンスでできあがった、縁結びのお菓子なんですって。ぜひ私JINAのレシピでバスブーサを召し上がってみて下さい。かわいいかわいいお菓子ですよ♡

★ 材料

○ 生地の材料セモリナ粉　500g
- ・バター　200g
- ・ココナッツ　ファイン　100g
- ・ヨーグルト　1カップ
- ・ベーキングパウダー　5g
- ・バニラパウダー　5g
- ・皮なしホールアーモンド（なければ皮なしホールヘーゼルナッツでも可）　50g

※ 皮があれば苦くなりますので♡

- ・ピスタチオ（粉状）（飾り用）50g

○ シロップの材料
- ・グラニュー糖　200g
- ・水　300cc
- ・レモン汁　大さじ1
- ・バニラオイル　少々

★ 作り方

○ シロップの作り方

① 小さなお鍋にグラニュー糖と水を入れて火をかけながらかきまぜ、沸騰すれば火を弱火にして、レモン汁を入れます。

② 煮詰まれば（目安は1cmくらい水の量が減った状態）、火を消し、冷ましてからバニラオイルを入れます。

○生地の作り方

① 大きなボウルにセモリナ粉、ココナッツファイン、ベーキングパウダーを入れてかきまぜる。

② バターを溶かして、①に入れて、まんべんなくこねる。

③ ②にヨーグルトを入れて、生地がボール状にまとまるまでしっかりこねる。

④ オーブン皿にバターを塗り、③を2cmぐらいの厚さにのばす。

⑤ 小さなナイフで縦横に切り目を入れ、アーモンドをのせる。

⑥ ⑤をオーブンに入れて、余熱なしで200℃できつね色になるまで焼く。（おおむね30分程度）

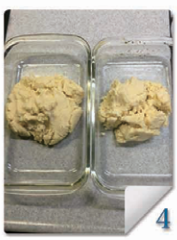
⑦ 焼き上がれば、オーブンから取り出し、熱いうちに冷ましたシロップをかけ、冷めるまで置いておく（こうすればシロップが染みこんでいきます。

⑧ ⑤でつくった切り目のとおり、ナイフで切り出し、お皿にのせて、それぞれピスタチオ（粉状）をトッピングして、できあがり♡



















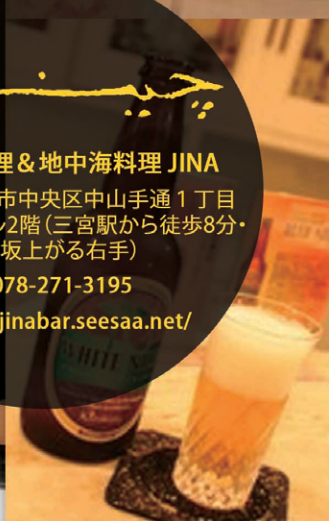












JINA
エジプト料理＆地中海料理 JINA
兵庫県神戸市中央区中山手通1丁目22番10号象ビル2階（三宮駅から徒歩8分・北野坂上がる右手）
078-271-3195
http://jinabar.seesaa.net/

ARGグループ
オリエンタル エジプシャンダンススクール
MAYA BELLY EARTH COMPANY

MBEC New WS & Class

エジプトグッズやエジプシャンコスチュームも販売。

アラビア語講座

ドラムソロ WS

MAYA GAMILA
オリエンタル
エジプシャンスキル



ギザのピラミッドを背景に、雄大なるそのエジプトの魅力を伝えるMAYA BELLY EARTH COMPANY。
主催 Maya Gamilaは、エジプト人との結婚を機にエジプトと日本を行き来し、その多大なる産物を伝える。
毎年ギザにて恒例の開催となるSalamat Masr Bellydance Festivalへのベリーダンス トレーニングツアーの日本窓口でもあり、エジプシャンダンスの継承に力を入れています。
エジプト大使館認定 エジプト アラブ歴史文化研究所として、そしてARGエジプトトラベルグループとして、
エジプトと日本の架け橋となるよう、たくさんのメンバー達との楽しい時間を作っています。

MAYA BELLY EARTH COMPANY
AR TRAVEL GROUP
You Travel We Deliver
Ammwa egypt 美しいエジプト
Egypt where it all begins
كليوباترا اليابان CLEOPATRA JAPAN

www.mayabelly.com 06-6770-5218

エジプト世界駅フリーペーパーについて

VISIT OUR WEBSITE
FIND US ON FACEBOOK

エジプト世界駅フリーペーパーは2012年、自分たちの手でエジプトの魅力を発信していこうと、エジプトの日本語ガイドや親日家の若者たちが集まり創刊されました。企画から記事選び、デザイン制作、翻訳にいたるまでエジプト人スタッフたちにより行われ、約6ヶ月に一度データを日本に送り、日本で日本語校正、印刷をしています。現在は創刊号vol.1から当号vol.10まで発行しており、日本全国、北は北海道旭川市、南は沖縄県那覇市まで配布ボランティアの方を中心に配布頂いております(2016年6月現在)。お読みいただける方も、配布いただける方も着実に増えており、創刊当初は2,000部だった発行部数が、昨年からは発行部数2万部まで増えております。これからもよりいっそう多くの日本の皆様にエジプトの魅力を広めて参りたいと思います。今後とも応援をどうぞよろしくお願いいたします!

(Eメール)
info@ewsegy.com またはエジプト世界駅facebookのメッセージまでお気軽にどうぞ!日本語OKです!

フリーペーパーの配布ボランティア、広告掲載いただける企業、お店、個人様も随時募集中です!



©

エジプト世界駅
読者の皆様へ





皆様、こんにちは。

約3年ぶりにエジプトに帰省をすることが出来ました。ひさしぶりのエジプトは、とても暑かったですが、毎日充実した時間を過ごすことが出来ました。皆様、本当にありがとうございました。

家族とは約2年ぶりに再会をしました。父が交通事故にあって治療をしていたので、ずっと心配をしていましたが、だいぶ回復したようで、安心しました。

今回の帰省の一番の楽しみは、やっぱり母の手料理でした。家族とお母さんの美味しいイフタールを食べることが出来たことが何よりも幸せな時間でした。

写真はエジプト考古学博物館で撮影したものです。考古学博物館は、私もエジプトにいたころからなじみのある博物館で、何度も通いました。日本の皆様、ぜひ本物を見に来てください。

今回、エジプトでたくさんの力をもらいました。今は気持ちを切り替えて、これから名古屋に向かうところです。がんばりますので、これからも応援をよろしくお願いします。

大砂嵐 金崇郎



祝!観光親善大使就任

大砂嵐関はエジプト政府観光局より、日本との観光振興を担当する親善大使に任命されました。おめでとうございます!




英語力の東京国際大学
GTI Global Teaching Institute
レベル別少人数制　対話型授業を展開するネイティブ教員による英語教育組織

東京国際大学
TOKYO INTERNATIONAL UNIVERSITY

〒350-1197 埼玉県川越市的場北 1-13-1
東武東上線「霞ヶ関」駅南口下車徒歩 5 分
入学センター：TEL.049-232-1116

無料資料請求は Web で。
TIU 検索


KEBAB SAND
ケバブサンド
Chicken・Beef
¥500


KEBAB WRAP
ケバブラップ
Chicken・Beef
¥600


KEBAB RICE
ケバブライス（ケバブ丼）
Chicken・Beef
¥500


SOFTDRINK
ソフトドリンク
¥100～

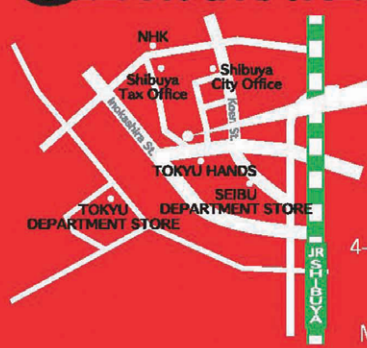

FALAFEL
ファラフェル（エジプトのコロッケ）
¥500


PARATHA
パラタ（クレープ）
¥300

トルコアイスもあります！
¥300


BEER SET
ビールセット
¥900～

CLEOPATRA KEBAB





Mokhtar（モクタール）
4-7 Udagawa-cho Shibuya-ku, Tokyo, Japan
TEL.03-6277-5373
MOBILE.080-3939-2196

渋谷駅ハチ公口から徒歩・東急ハンズさん向かい！
エジプトのケバブが食べれるお店です。
東京都渋谷区宇田川町4-7東泉ビル1F

CLEOPATRA KEBAB

あなたの身近に古代エジプトを



翠微洞

古代文明グッズの専門店

「すいびどう」で検索

http://suibi-do.com/

京都での在留資格（ビザ）申請はお任せください！

الآن تستطيع أن ترتاح وتترك لنا إجراءات طلب الحصول على الإقامة



¥105,000～

国際結婚
就労ビザ
在留資格（ビザ）の変更

زواج الأجانب
تأشيرة (فيزا) العمل
تغيير محل الإقامة



¥43,200～

更新手続き

إجراءات تجديد الإقامة



行政書士梶川法務事務所
行政書士　梶川佐穂子

مكتب المعاون الإداري القانوني
ساهوكو كاجيكاوا

京都市内は出張無料！（他の地域はお問い合わせください。）

نفقات السفر داخل مدينة كيوتو مجانية – للاستفسار بخصوص المناطق الأخرى نرجو الاتصال

〒613-0905 | 京都市伏見区淀下津町206-1-202　http://visa-kyoto.office-kaji.net

info@office-kaji.net　075-632-5075　090-9625-2295


それは世界最大級の神殿。
それは３千年以上続く挑戦。
これこそエゴ
www.egypt.travel
ナイル渓谷
Egypt
エジプト すべてはここから

エイチ・アイ・エス

いつか もう一度 行きたい！エジプトへ

お待ちしてます！


ツタンカーメンのマスク

impresso 安心の頼れる添乗員同行の旅 人気ツアーをご紹介！

成田/羽田発着

定番 人気No.1 悠久のエジプト 8日間

カイロ ギザ ルクソール アスワン アブシンベル エドフ コムオンボ サッカラ

249,000円～379,000円

（旅行代金 /7～3月出発 /2名1室利用）燃油サーチャージ込み・空港諸税等別途必要（ツアーコード：TI-LCE0201-FB7）


カルナック神殿

5つ星クルーズ船でナイル川をクルーズ移動しながらエジプトを縦断します。3連泊なので荷物移動も無くラクラク。最後はギザのデラックスホテルのメナハウスかメリディアンホテル「ピラミッドが見える部屋」をご用意しました。


イメージ 5つ星クルーズ

安く短く 週末エジプト 5日間

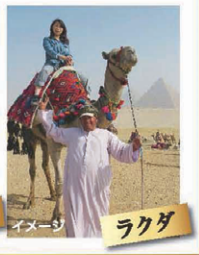
カイロ ギザ サッカラ ダハシュール

119,000円～199,000円

（旅行代金 /7～12月出発・2-3名1室利用）燃油サーチャージ込み・空港諸税等別途必要（ツアーコード：TI-LCE2016）

水曜夜集合→日曜夜帰国という短い日程でエジプトへ！とにかくピラミッドを見たい、エジプトへ行ってみたい、という方にオススメです。


スフィンクス&ピラミッド


イメージ ラクダ

特別企画 10/15出発限定 半年に1度だけ！ アブシンベルの朝日の奇跡 ラムセスDAY 10日間

カイロ ギザ ルクソール アスワン アブシンベル エドフ コムオンボ

349,000円

（旅行代金 /10/15出発 /2名1室利用）燃油サーチャージ込み・空港諸税等別途必要（ツアーコード：TI-LCE0301）

アブシンベル大神殿は、ラムセス2世の誕生日2/22、即位日10/22にだけ、最奥部の至聖所にまっすぐ朝日が当たるように建てられています。この半年に1度だけ朝日が差し込むアブシンベル大神殿を見に行くツアーをご用意しました。


アブシンベル大神殿

プレミアム 心に響く旅 新登場！ 至極のエジプト 10日間

599,000円～929,000円

（旅行代金 /11～3月出発・2名1室利用）燃油サーチャージ込み・空港諸税等別途必要（ツアーコード：TI-LCE0500）

全室スイートタイプの豪華クルーズ船で、アブシンベルにも宿泊。メリディアンの「ピラミッドが見える部屋」の他、カイロでは人気の高いフォーシーズンズの「ナイル川が見える部屋」もご用意した新コース。

この他にもお得なコースが出ているかも！最新情報は、H.I.S.のWEBサイトをチェック！旅行パンフレットも無料で送付いたします。下記まで資料請求を！WEBでも請求可能です。



H.I.S.だから安心！旅のサポート



H.I.S.カイロ支店スタッフ

H.I.S. カイロ支店

カイロに支店があるのはH.I.S.だけ！ H.I.S.カイロ支店の日本人スタッフと添乗員・現地ガイドがお客様をトリプルでサポートいたします。

ブログ更新中！現地の最新情報をチェック!!
http://blog.his-j.com/cairo/ 旅プロ エジプト 検索

日本から添乗員がご案内

お客様からのアンケートにて常に高い評価を頂戴しているimpressoの添乗員が、成田空港から帰着まで同行しますので、安心してご旅行をお楽しみいただけます。

現地日本語スルーガイド

エジプトの歴史・文化に詳しい日本語ガイドが到着時よりツアーに同行します。遺跡の説明だけでなく、エジプト人の生活や習慣などもご案内します。

現地警察バックアップ

観光時に警察官がバスに同乗したり、移動の際に警察の車が先導するなどして観光客を守っています。

現地視察と安全対策

現地カイロ支店からの日々の最新情報、各地の視察に加えて、日本からも「いい旅研究室」室長、企画担当者がエジプトへ出向き、現地視察、エジプト観光関係者とのミーティングも行い、エジプトでの安全対策等の様子を確認した上でツアーを設定しています。


セキュリティシステム


現地視察

資料請求やお問い合わせ・ご相談はこちらまで

新宿本社（インプレッソ専門デスク） 03(5360)4881
インプレッソ専門ダイヤル 0570(07)7667

24時間 オンライン予約受付中 HISエジプト 検索
全国299店舗にて受付

もっと世界を楽しもう H.I.S. Love, Peace, TRAVEL

※記載のツアーはこの広告のみでのお申し込みは受け付けておりません。パンフレット・ホームページにて必ず内容をご確認の上お申し込み下さい。

旅行企画・実施 株式会社 エイチ・アイ・エス 〒163-6028 東京都新宿区西新宿6-8-1 住友不動産新宿オークタワー28階 観光庁長官登録旅行業第724号 JATA正会員